

ユニアス国際特許事務所主催 知財判例 Web セミナー

参加費
無料

12/21
Wed.

TIME FOR
WEBINAR

開設25年目を迎えた弊所は、開設当初より年間50件以上の判例研究を続けております。本セミナーでは、直近の裁判例の中から注目すべき3つの判決を取り上げて、そのポイントと実務上の指針をわかりやすく解説致します。リレー形式で行いますので、ご関心のある判決のみのご参加も歓迎致します。

2022年12月21日(水) Zoomにより配信致します

第1部

13:30-14:25

「医薬」事件 R4(ネ)10052号

いわゆる除くクレームとする訂正を行ったが、除かれていない部分に周知技術が存在し、出願日当時の当業者が容易に想到し得たものであると判断された事例を紹介致します。

化学第1部
部長・シニアパートナー
弁理士 西崎 嘉一



第2部

14:30-15:25

「椅子式施療装置・椅子式マッサージ機」事件 R2(ネ)10024号

特許侵害訴訟における損害賠償額の認定について、特許法102条2項による推定が一部覆滅された部分への同条3項の適用が認められた事例を紹介致します。

大合議
機械電気第2部
部長・シニアパートナー
弁理士 佐伯 直人



第3部

15:30-16:25

「表示装置、コメント表示方法、及びプログラム」事件 H30(ネ)10077号

プログラムの発明につき、サーバが海外に存在していても、実施（電気通信回線を通じた提供）に該当し、侵害であると判断された事例を紹介致します。

国際部
部長・副所長
弁理士 丹野 寿典



PATENT LAW

お申し込み、お問い合わせ先は裏面をご覧ください。

お申し込み方法

①ご勤務先 ②ご氏名 ③メールアドレス をご記入の上

info_unius@unius-pa.com

まで E-mail 送信をお願い致します。

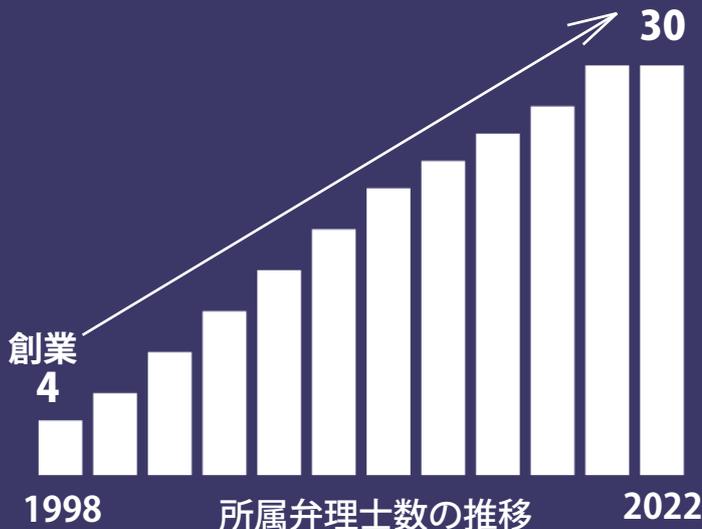
受付完了のご連絡、当日の接続先のアドレスを E-mail にてお伝えします。

※お問い合わせにつきましても上記 E-mail アドレスにて承ります。

ユニウス国際特許事務所のご紹介

創業時から実務家を弁理士のみで構成

最初（発明ヒアリング）から最後（係争）までを同一の弁理士が一貫して担当しております
(特許技術者は不在)



受任案件数、クライアント数の増加に伴って弁理士数を少しずつ増員して参りました。

化学、機械、電気、IT、バイオ等全ての技術分野に対応可能です。

分野横断的な案件には、専門分野の異なる複数の弁理士で協同して対応しております。

意匠/商標の専門弁理士も在籍しております。特許と意匠のハイブリッド戦略にも対応可能です。

年間50件以上の判例研究

最新の判例を分析して実務に反映しております。



検討内容は、弊所ホームページにて公開し、特に有用な情報はニュースレターとして送付しております。

強い外国実務

主要5カ国(IP5)のみならず新興国、ASEANにも多くの出願実績がございます。

中国弁理士、米国弁護士も在籍しております。



陳 紅 中国弁理士



矢部 達雄 米国NY州弁護士